

えきびょうどんじょう

疫病呑消の大蛇

昔から蛇造りの大蛇の口内には、密蔵院の護符(紙札)が安置されてきました。

この度、コロナ禍の早期終息を願い、村の鎮守である大蛇が、倶利伽羅の黒龍に代わり、悪疫を払います。

あんぎょうじやく

宍行蛇造り(指定無形民俗文化財)

その昔、村に疫病が蔓延した時、村の境に現れた大蛇が、疫病を丸呑みし、村人たちの命を救ったことに由来し、以来地域の人々の信仰を集め、毎年5月24日には大祭が開催される。

くりからふどうみょうおう 倶利伽羅不動明王



特別朱印 一体 千五百円

令和2年7月1日より授与いたします。

特製用紙(21cm×14.7cm)での授与